

第8回 【体育】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展

スポーツの経済効果と スポーツの高潔さ

ゲスト：元スピードスケート選手 高木菜那さん

今回の学習内容

スポーツを「する、見る、支える、知る」という視点から考えると、スポーツは私たちの日常生活の一部になっているのではないのでしょうか。競技スポーツの発展や世界的なスポーツイベントでは、多くの人がテレビを見たり、それに関係する情報を入手することで、さまざまなスポーツに関わる産業や誕生して、日本の主要な産業の1つとなっています。また、オリンピックでの成績や記録がそのオリンピックに名誉や経済的利益をもたらすことからドーピングの問題などがあります。前回に続きゲストの高木菜那さんにお話をお伺いしながら、スポーツと経済やドーピング問題などについて考えていきます。

講師
杉山 正明
(学習メモ執筆)

壇 蜜 先生

スポーツと経済

「スポーツをする」場合、どのようなものが必要なのかについて、高木菜那さんにスピードスケートの場合についてお話をお伺いします。

また、オリンピックやパラリンピックなどの世界的規模の大会などを「見る、支える、知る」などの視点から、わたしたちはスポーツに具体的にどのような関わっているのか、そしてそのことによりスポーツによってさまざまな産業がビジネスとして発展していることについて考えていきます。



メダルを手に、高木菜那さん（右）、杉山先生（中央）、壇蜜先生（左）。

スポーツ産業の拡大

わが国の主要な産業の1つである「スポーツ産業」にはどのような業種があるのかについて、いくつかの例を学びます。

〈ゲスト〉

高木菜那（たかぎ・なな）

元スピードスケート選手。北海道中川郡幕別町札内北町出身。2014年ソチオリンピック出場。2018年平昌オリンピックでは、団体追抜とマスタートの2種目で金メダル獲得。2022年北京オリンピックでは団体追抜で銀メダルを獲得。



このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。

■ スポーツの高潔さとドーピング

「スポーツの高潔性」とは「クリーンでフェアなスポーツの推進」と捉えられています。オリンピックでは「ドーピング行為」が「スポーツの高潔性」という視点から大きな問題となっています。そのドーピング問題について、高木菜那さんに「ドーピング検査」の実施方法や、「ドーピング」について、常に気を付けていたことなどをお聞きしながら、「スポーツの高潔性」について考えていきます。



A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。

【参考資料】

1. オリンピックと経済

1984年のロサンゼルス大会までは、多額の税金で開催されていましたが、ロサンゼルス大会では税金を一切使わずに利潤を追求しました。収入アップのために着目したのは「スポンサーシップ」と「放映権料」でした。スポンサーシップは、この大会からは「1業種1社、合計で30社」に限定されました。スポンサーを少なくすることで価値を高めて宣伝効果を上げることが狙ったのです。スポンサーになるとオリンピックのマークを自由に使ってCMなどで宣伝したり、オリンピックのマークやロゴを付けた製品を作ることができスポーツを通じて世界中に広告宣伝ができるのです。これで巨額の黒字を生み出したのです。

(なお、スポンサーシップとは企業がスポンサーとして、スポーツ大会の運営費の一部を賄うことをいいます。)

2. スポーツツーリズム

スポーツツーリズムとは、スポーツ産業と旅行産業が結びついたもので、旅先でスポーツをしたり、見たりする旅の形態で、これには、次の3つのタイプがあります。

- 1つ目は、スポーツをするために旅行をする「するスポーツリズム」です。例えば、東京マラソンやホノルルマラソンなどに参加するツアーです。
- 2つ目は、スポーツを見るために旅行をする「見るスポーツツーリズム」です。オリンピックやFIFAワールドカップなどのメガ・イベントだけでなく、各国のプロスポーツ観戦目的のツアーがあります。
- 3つ目は、スポーツにまつわる都市のインフラすなわち施設としてのスタジアムやアリーナを訪れるために旅行をする「知るスポーツインフラ訪問型」があります。

3. ドーピングとは

「ドーピング (doping)」という用語は、大昔、狩りや戦いの際に、恐怖心や眠気を無くすために、人々は、木の根や葉、キノコなどを口にしたり、疲労回復のために強い酒を飲んだりしたと言われていました。「ドーピング」の語源は、一説には、アフリカ南部のズールー族が、お祭りや戦いの時に飲んだお酒「dop」だと言われており、この「dop」が広く興奮性の飲料のことを指すようになったようです。

4. スポーツの高潔性を脅かすさまざまな問題

スポーツの高潔性を脅かす要因にはドーピング問題だけではなく、試合の不正操作や違法賭博、八百長、ハラスメントや暴力行為、スポーツ団体の汚職や腐敗、人種差別問題など、さまざまな問題があります。これらの防止のためには、関係の団体のみならず、私たち、世界中の人たちがその防止のために声を挙げるなどの努力が求められています